

学校だより

2月号

令和8年2月20日(金)発行

砺波市立庄南小学校

〒939-1322 富山県砺波市中野1216

TEL 0763-33-2466 Fax 0763-33-2467

ホームページのQRコードはこちらです。



庄南っ子

学びの主人公は子供たち

校長 北島 由紀子

「主人公は子供たちということですね。」

これは、2月の学習参観で、5年生の保護者の方が授業を見て言われた言葉です。5年生は、今、算数と理科の2教科同時単元内自由進度学習に取り組んでいます。子供たちが算数と理科の学習を自分のペースで行うので、同じ学級ですが、理科を学習している子供と算数を学習している子供が混在しているのです。



「ハイテクすぎて、子供たちが何をやっているのか、分からないのですが・・・」と言われた保護者の方に、学習の仕方を自己選択・自己決定していること、教師は子供たち一人一人の学びを見取り、伴走して学びを完結できるようにしていることを説明しました。すると、「自分たちが小学生の時は先生が主人公で話しておられましたね。」と、その頃は、子供たちは受け身で、聞くことが主流だった

ことを引き合いに出されて、冒頭の言葉を続けられました。

自由進度学習は、5年生だけでなく、3年生以上の算数や国語、社会等に取り入れています。もちろん、いつも自由進度学習を行っているわけではありません。従来通り、教師が全体の前に立って教えるべきことをしっかり教える時間もありますし、みんなでじっくり話し合う時間もあります。学びの主人公が子供たちということは、学びの責任が子供たちにあるということでもあります。ですから低学年のうち、自己選択・自己決定の時間を短めにして、まずは学習にしっかり向き合う態度と習慣を身に付けられるようにしています。

学習を自分たちに任せられたときの子供たちの表情は生き生きしています。「分かりたい」「できるようにになりたい」と心から思い粘り強く取り組みます。そのために、教員は全力で子供たちが学びたいと思えるような環境や仕掛けをつくります。そして、簡単に答えを教えず、子供たちが自ら答えにたどり着けるようにサポートします。

これからも子供たちが主人公となる授業づくり・学校づくりを進めていきますので、ご理解、ご協力をお願いします。

「ふるさと庄南挨拶運動」挨拶標語 入賞作品

最優秀賞	「おはよう」で 始まる朝の 心地良さ	一般 清原 靖子
最優秀賞	だれにでも 会ったらすぐに こんにちは	4年 安念 奏駕
優秀賞	あいさつで ころつなごう ちいきの和	1年 竹田 悠乃
優秀賞	おはよう!と にこにご笑顔の 花ひらく	6年 岡 宥佑
佳作	きこえるよ みんなのあいさつ 地域の輪	2年 若松 夏葉
佳作	おはようが 笑顔の始まり 第一歩	5年 水上 糸花
佳作	あいさつを Big Voice で元気よく	6年 林 柊吾

最優秀賞の2作品は、パネルにして児童玄関に掲げ、1年間みんなに挨拶を呼びかけます。

3月 行事予定

4	水	クラブ	16	月	5年 生花教室 4、5年 卒業証書授与式準備 下校14:10(1~3,6年)、15:00(4,5年)
5	木	6年 卒業コサージュづくり	17	火	卒業証書授与式 下校 11:20
6	金	卒業おめでとう集会	20	金	春分の日
9	月	6年挨拶運動(～13日)	23	月	給食終了 下校 14:10
11	水	4～6年 6限 普通授業	24	火	修了式 下校 11:00(1～4年) 11:40(5年)
13	金	ひまわりの日 卒業証書授与式予行	25	水	学年末休業開始

4月の主な予定 8日(水) 始業式 9日(木) 入学式
10日(金) 給食開始 18日(土) 学習参観・PTA総会・引き渡し訓練

★ おめでとう ★

※1月の他の受賞については、3月号でお知らせします。

富山県新体操フェスティバル 個人種目別チャイルド3・4年生クラブ	2位	4年	山原 ひまり
砺波市小学生インドアソフトテニス大会 低学年女子の部	1位	4年	田島 彩良
低学年男子の部	3位	4年	齊藤 諒
高学年男子の部	1位	6年	岩原 拓斗
砺波市児童クラブ書初め大会	3位	4年	飯田 陽太
	銀賞	2年	平木 杏奈
	佳作	1年	尾田 栞帆
			川崎 莉緒
砺波市ジュニアバドミントン大会 3学年以下女子シングルス	3位	3年	川崎 真緒
4学年女子シングルス	3位	4年	横山 千栞
5学年女子ダブルス	次勝	4年	横山 千栞
		5年	本多 愛佳
	3位	5年	水上 糸花
			藤井 美和
6学年女子シングルス	3位	6年	金平 湮央